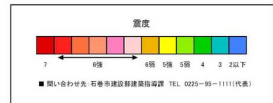
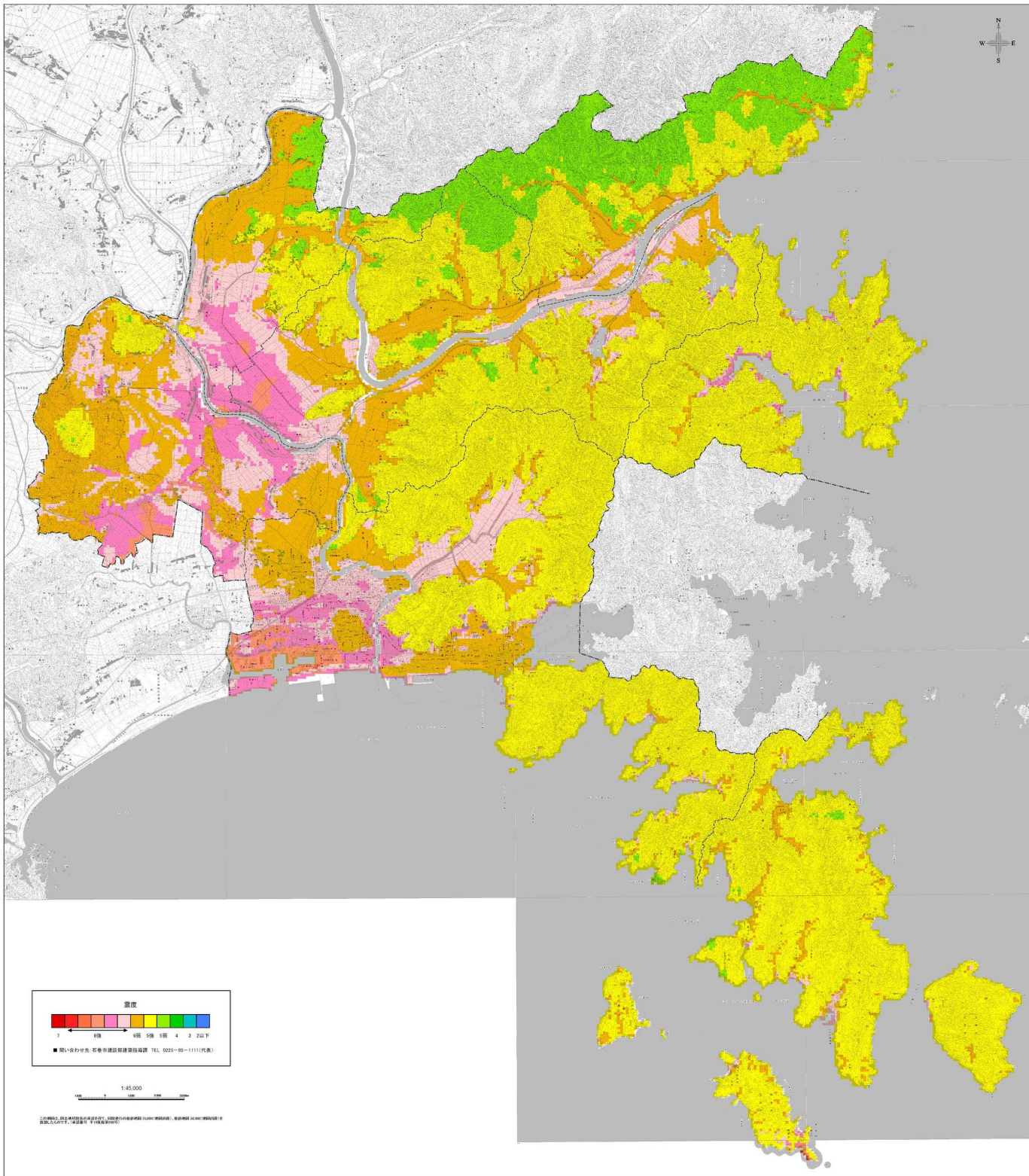


石巻市地震防災マップ

揺れやすさマップ (宮城県沖地震(運動型)の場合)

○この揺れやすさマップは、海溝型の地震である宮城県沖地震(運動型)を想定した場合の震度分布を、100メートルメッシュ単位に表現しています。
○この地震は、1793年に宮城県沖の深い海域で同様な地震が起きたとされ、次の宮城県沖地震でも起きる可能性があると考えられています。マップに震度を想定しています。
○なお、ここに示した震度は、地震の規模や震源の距離から予想される平均的な揺れの強さです。地震の発生の方角によっては、揺れはこれより強くなったり、弱くなったりすることがあります。



石巻市 地震防災マップ ①揺れやすさマップ ②地域の危険度マップ

1 地震防災マップとは

地震は自然現象であり、発生を完全に防ぐことはできません。しかし、地震発生時の被害を軽減するためには、事前に地震防災マップを作成し、地域の危険度を把握することが重要です。

①「揺れやすさマップ」
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

②「地域の危険度マップ」
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

③「揺れやすさマップ」
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

④「揺れやすさマップ」
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

■作成したマップが想定した地震

本マップは、宮城県沖地震(運動型)を想定した場合の震度分布を示しています。この地震は、1793年に宮城県沖の深い海域で同様な地震が起きたとされ、次の宮城県沖地震でも起きる可能性があると考えられています。マップに震度を想定しています。

①揺れやすさマップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

②地域の危険度マップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

③揺れやすさマップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

④揺れやすさマップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

⑤揺れやすさマップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

2 揺れやすさマップとは

揺れやすさマップとは、地震発生時の揺れの強さを示すマップです。このマップは、地震発生時の揺れの強さを示すために作成されています。このマップは、地震発生時の揺れの強さを示すために作成されています。

■マップの作成方法
揺れやすさマップは、地震発生時の揺れの強さを示すために作成されています。このマップは、地震発生時の揺れの強さを示すために作成されています。

①揺れやすさマップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

②地域の危険度マップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

③揺れやすさマップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

④揺れやすさマップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

3 地震の大きさは震度とは何か?

地震の大きさは、地震発生時の揺れの強さを示す震度で表されます。震度は、地震発生時の揺れの強さを示すために作成されています。このマップは、地震発生時の揺れの強さを示すために作成されています。

①揺れやすさマップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

②地域の危険度マップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

③揺れやすさマップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

④揺れやすさマップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。

⑤揺れやすさマップ
震度7から震度2までの揺れやすさを「震度」の数値で表しています。震度7は最も揺れやすいため、被害が最も大きくなる可能性があります。震度2は最も揺れにくいので、被害が最も小さくなる可能性があります。